

# 猫トラブルを減らす取組 ～活動へのご理解をお願いします～

四日市市では、2016年から飼い主のいない猫（ノラ猫）の手術補助を開始するなど、猫を増やさない対策支援をしています。その結果、路上での猫の死亡数が制度開始前から4割減となり、猫の数を減らす効果が得られています。

「エサをあげるから猫が集まる」という声がありますが、適切な管理をすれば環境悪化が防げます。手術をするための餌やりや手術後の管理をする市民の方へのご理解をお願いします。

がんばっ  
てます

## 猫管理 “3つの取組”

環境悪化  
の防止策

ボク達  
わたし達  
手術済



### ①ふやさない

- ・ TNR活動をします（捕獲し手術し元に戻す活動）  
市の補助金制度\*を使って子猫が生まれないように手術します（メス上限1万円、オス7000円補助）

\* 事前申請、詳細は衛生指導課（059-352-0591まで）



### ②よごさない

- ・ エサやりは決まった時間に決まった場所で行います
- ・ 残ったエサは片づけます
- ・ 自分の敷地内にトイレを設置するなど糞の掃除をします



### ③みまもる

- ・ 猫が死ぬまでエサとトイレの世話を続けます
- ・ 手術済のV字カット猫の命をみまもる人を増やします

～猫の飼い主さんへのごお願いです～

- 室内飼育
- 避妊・去勢手術を実施
- 身元を表示する（マイクロチップ、まいご札など）
- 捨てない（終生飼育）



このチラシは、TNR活動とエサ、糞尿などの適切な管理により飼い主のいない猫（ノラ猫）の一代限りの生存を認め、最終的にノラ猫がいなくなるようにする活動について、皆様のご理解とご協力をお願いするものです。

四日市市保健所